

第5回マイタウン・バス東部線上北手地区運行協議会議事要旨

開催日時 平成27年1月27日(火) 午後5時55分～6時30分

開催場所 上北手地区コミュニティセンター 和室

委員定数 9人

出席委員 7人

次第
1 開会
2 議事
3 その他
4 閉会

議事
議事(1) 利用実績について
議事(2) 上北手コースにおけるダイヤの一部改正について

事務局
開会
(あいさつ)
議事に入る。

会長
議事(1) 利用実績について、事務局から説明をお願いします。

事務局
(資料に沿って説明)

会長
事務局からの説明について、何か質問、意見等あるか。

委員
上北手コースの利用者数は減少傾向にあるが、その要因として、需要はあっても時間帯が合わないのか、需要がないのか、地域としてどのように捉えているのか分かれば、今後の検討材料になる。

会長
営業費用が高い月があるようだが、何にかかっているのか。

委員
費用が高い月は、車両修繕費、点検整備(3箇月点検および車検)、保険などにかかっている。

会長
人を運送した費用だけでなく、修繕費まで出すのか。

委 員	修繕費も含めた協定になっている。
会 長	タクシーの方が安上がりではないか。
委 員	(タクシーの場合) 公共交通としてどのようにとらえていくかが難しい。
委 員	乗合タクシーやデマンド式の方が経費がかからないのではないか。
事 務 局	乗合タクシーやデマンド式も、運転手を拘束することから、人件費が固定されるため、経費が安くなるわけではない。
委 員	タクシーの回数券などを配布した方が、コストはかからないのではないか。
事 務 局	タクシー料金に対し公費を支出することの是非については判断が難しいところである。
委 員	マイタウン・バスを継続するためにも、地元の人からもっと乗ってもらいたいと思う。
会 長	利用者からは、マイタウン・バスを続けてもらいたいと言われている。 ほかに質問や意見がなければ、これで一つ目の議事を終了する。 引き続き、議事(2) 上北手コースにおけるダイヤの一部改正について、事務局から説明をお願いします。
事 務 局	(資料に沿って説明)
会 長	6時40分台の減便についてどうか。
委 員 一 同	異議なし
会 長	6時40分台の減便については、承認された。ほかに、日中で利用の少ない便はあるのか。
事 務 局	利用者の少ない便はあるが、回送の部分で運行しているので、今のところ減便は考えていない。
会 長	中北手コースの利用者数が増えている。利用者層はどうか。
委 員	大平台団地の利用者ではないか。
会 長	木曽石コースはどうか。

事務局	木曾石は（上り）1日3便しか運行していないが、利用者が結構いる。上北手コースで減便した分を木曾石コースにまわすということなども考えていきたい。
委員	中央交通の乗車率が高い便からの乗り継ぎなど、トータルで考えていけば赤字も減るのではないか。
会長	普段利用している人が、現状で良いと思っているかどうか重要。子どもも少なくなってきたので、利用者数は減っている。
委員	効率重視だと厳しい。利用促進のために、手立てがあれば良いが。運行時間帯に問題がないかなど現状を知りたい。
委員	時間帯は問題ない。利用者人口の減少が原因である。
会長	ほかに意見がなければ、これで二つ目の議事を終了する。
	－協議会終了－